

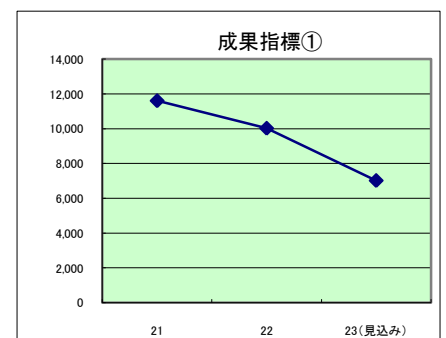
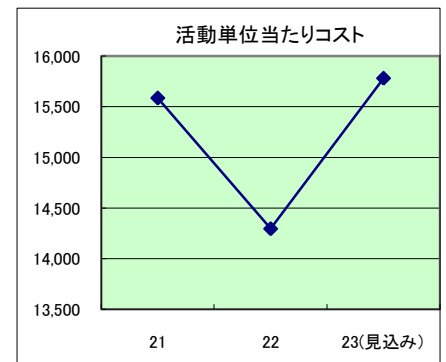
平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号

保健09

事務事業名		相談・教育等事業（母子保健）		会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち	款	4	衛生費	
				項	1	保健衛生費	
				目	2	予防費	
				事業	6	親子すこやか	
施策(節)	1	保健・医療		作成部署 保健福祉部保険健康室健康増進課			
施策の方向	(2)	保健事業の推進					
関連する計画等				連絡先	072 - 958 - 1111 内線 5150		
事業の目的	対象（誰を・何を）			中学生・妊産婦・乳幼児とその保護者			
	意図（どういう状態にしたいのか）			思春期・妊娠・出産・子育てに関する正しい知識を普及し、不安を軽減する。			
	各種相談：健康相談・栄養相談・発達相談を実施。乳幼児健診に併設もしくは随時、来所・電話での個別相談を行う。子育てサロン等の地域の場でも育児相談を実施する。妊産婦の希望者には、小児科での相談が可能となっている。			各種教室：妊娠・出産・育児に関する知識の習得等を目的に実施している。			
事業の内容	各種教育：保健センター内だけでなく、地域子育て支援センターなどからの依頼により子育てサロン等で乳幼児と保護者などを対象とした健康教育を実施している。市内公立中学校では3年生全員を対象に思春期教室を実施している。						
	根拠法令等			母子保健法			
	事業開始時期			☐ 昭和 9 年開始 ☐ 明確にはわからない ☒ 平成 年開始 ☐ 市制施行（昭和34年）以前より行っている			
事業開始時からの状況変化		出生数は減少してきているが、核家族の増加により育児不安を持つ保護者は増加傾向にある。					
市民や議会の要望							
実施手法		☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他（ ）					
委託先		☐ 市外郭団体委託 名称（ ） ☒ 民間委託 ☐ その他		委託内容 出産前小児保健指導事業			

区 分		21年度	22年度	23年度	
		(実績)	(実績)	(見込み)	
事業費【1】 (千円)		1,621	1,434	2,108	
人件費【2】 (千円)		8,604	8,802	9,192	
職員数	正規職員	1.10 人	1.05 人	1.21 人	
	再任用職員	0.00 人	0.02 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.11 人	0.50 人	0.20 人	
	臨時職員	0.05 人	0.00 人	0.00 人	
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		10,225	10,236	11,300	
財源内訳	国費 (千円)				
	府費 (千円)				
	市債 (千円)				
	その他 (手数料・使用料等) (千円)				
	一般財源 (千円)	10,225	10,236	11,300	
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	21年度	22年度	23年度(見込み)
① 相談・教育実施回数		回	656	716	716
②					
③					
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】 ①)		15,587 円	14,296 円	15,782 円	
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		86 円	87 円	96 円	



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方		平成21年度	平成22年度		平成23年度
	①	相談・教育参加人数 (式)	人	相談・教育に参加した人	目標	6,234	7,511	達成率(%)	7,014
					実績	11,615	10,029	133.5%	
	②	(式)			目標			達成率(%)	
					実績				

